

西村和夫教授略歴・業績一覧

略 歴

学 歴

- 1974年3月 慶應義塾大学工学部管理工学科 卒業
 1976年3月 慶應義塾大学大学院工学研究科修士課程（管理工学専攻）修了
 1979年3月 慶應義塾大学大学院理工学研究科博士課程（数理工学専攻）単位取得退学

職 歴

- 1976年4月 慶應義塾大学工学部（数理工学科）助手
 1988年4月 駒澤大学経営学部 講師
 1989年4月 駒澤大学経営学部 助教授
 1995年4月 駒澤大学経営学部 教授

委員歴

- 1984年～（現在） 情報規格調査会 SC22/Fortran WG 委員（情報処理学会）
 1985年～1987年 JIS 日本語 FORTRAN 原案作成委員会（日本電子工業振興協会）
 1991年～2000年 規格調整専門委員（通産省工業技術院日本工業標準調査会）
 1991年～（現在） JIS Fortran 改正原案作成委員会 LaTeX 編集委員（情報処理学会）
 1991年～1994年 早稲田大学情報科学研究教育センター研究部会特別研究員
 1994年～2014年 情報セキュリティ研究専門委員（電子情報通信学会）
 1996年～（現在） 情報処理技術者試験委員・情報処理安全確保支援士試験委員
 （情報処理推進機構）
 1999年～2003年 JIS C++ 原案作成委員会 LaTeX 編集委員（情報処理学会）

表 彰

- 2003年 標準化貢献賞（情報処理学会）

業績一覧

- 共著：『情報処理ハンドブック』情報処理学会編，オーム社，1980，pp. 487-488.
- 共著：『コンピュータ・セキュリティ』土居範久・小山謙二編，共立，1986，pp. 143-149.
- 共著：『ナノピコ教室：プログラミング問題集』駒木悠二・有澤誠編，共立，1990.
- 共著：『プログラム言語 Fortran』JIS Fortran 改正原案作成委員会，日本工業標準調査会，1998.
- 共著：『プログラム言語 C++』JIS C++ 原案作成委員会，日本工業標準調査会，2003.
- 共著：『プログラム言語 Fortran — 第1部 基底言語』JIS Fortran 改正原案作成委員会，2009.
- 西村和夫「固有値・固有ベクトル計算パッケージ：EISPACK」慶應義塾大学情報科学研究所 No. 61, 1976-06.
- Kazuo Nishimura, “An algorithm to calculate Hessenberg matrix by CORDIC”, Keio Math. Seminar Rep. 2, 1977-05, pp. 61-65.
- “Portability of mathematical software”, Keio Math. Sem. Rep. 3, 1978-05, pp. 57-61.
- 「CORDIC による行列計算」情報処理学会全国大会，1978-08-22, pp. 369-370.
- 「暗号の革命」慶應義塾大学情報科学研究所 No. 108, 1981-04.
- 「公衆暗号系の実現法」『情報処理』24 (4), 1983-04, pp. 547-552.
- 「乱数パッケージの設計」『京大数理解析研究所講究録』498, 1983-06, pp. 23-38.
- “Security of block ciphers”, Keio Math. Sem. Rep. 8, 1984-02, pp. 49-59.
- 「ブロック暗号の安全性」電子通信学会 CIS 研究会 No. 1, 1984-02-10.
- 「二重指数乱数の生成」情報処理学会全国大会，1984-03-14, pp. 1317-1318.
- 「暗号」『大日本百科全書』1, 小学館，1984, pp. 877-878.
- 「DES：応用の安全性について」電子通信学会 CIS 研究会 No.2, 1985-01-31.
- 「圧縮暗号を用いたデジタル署名の安全性」『信学技報』AL84-85, 1985-03-22, pp. 115-120.
- 「圧縮暗号による署名付き通信文の偽造」電子情報通信学会 SCIS 研究会，1987-02-05.
- 「デジタル署名の認証子の安全性」情報処理学会全国大会，1987-03-18, pp. 23-24.
- 「セキュリティと暗号」『駒大経営研究』20 (2), 1989-02, pp. 51-65.
- 「求根による因数分解」『信学技報』ISEC90-47, 1991-03-08, pp. 21-23.
- 「FEAL の強度試験」『信学技報』ISEC90-50, 1991-03-08, pp. 43-45.
- 「公衆暗号系の実現可能性と問題点」『情報処理』22 (1), 土居範久・廣瀬健・一松信，1981-01, pp. 47-54.

- 「情報システムと暗号」『人間工学』18 (4), 土居範久, 1982-08, pp. 191-197.
- 「二種の玉による占拠とその暗号系への応用」工学データにおける推定法の研究, 広島大, 渋谷政昭, 1987-01-12.
- “Occupancy with two types of balls”, *Annals Inst. Statist. Math.* 40, Masaaki Sibuya, 1988-03, pp. 77-91.
- “Probability to meet in the middle”, *J. Cryptology* 2, Masaaki Sibuya, 1990-05, pp. 13-22.
- 「暗号学の日本語学」電子情報通信学会 SCIS 研究会, 渡辺昭彦, 1993-01-28.
- 「新記録数検定の検出力」応用統計学会, 飯山由利子・渋谷政昭, 1995-04-21, pp. 53-58.
- “Saturation pattern of record-breakings in a Stirling probability model”, *The 3rd ICSA Statistical Conference*, Masaaki Sibuya, 1995-08-17.
- 「新記録数検定の検出力」『応用統計学』24 (1), 飯山由利子・渋谷政昭, 1995-10.
- 「新記録数の予測」応用統計学会, 渋谷政昭, 1995-10-17.
- “Extended Stirling family of discrete probability distributions”, *Commun. in Statist.: Theory and Methods* 26 (7), Masaaki Sibuya, 1997.
- 共訳: 『ミニコンピュータシステム入門』中西正和・大和喜一, 培風館, 1978.
- 共訳: 『詳解 Fortran 90』西村恕彦・和田英穂・高田正之, 共立, 1993-12, 107/337p.
- 翻訳: 「暗号学の変遷」『コンピュータサイエンス』共立, 1980-11, pp. 109-125.
- 翻訳: 「暗号」『アルゴリズムと複雑さ』コンピュータ基礎理論, 丸善, 1994, 43/969p.
- 編集: 『電子情報通信用語辞典』電子情報通信学会編, コロナ社, 1999.
- 「明德寺城」『中世城郭研究』19, 2005, pp. 210-219.
- 「飯塚館」『東国の中世城郭』中世城郭研究会, 2010, p. 33.
- 「小机城」『東国の中世城郭』中世城郭研究会, 2010, pp. 78-79.
- 「浜離宮: 江戸幕府の海軍基地」『中世城郭研究』25, 2011, pp. 210-216.
- 「猿壁城」『中世城郭研究』28, 中世城郭研究会, 2014, pp. 176-177.
- 「体積測定で検証する土塁の取崩しによる土橋の造成」『中世城郭研究』34, 2020, pp. 279-287.